

きょうどう

市民とつくる
協働と連携のまちづくり

注目点 シティプロモーション推進事業

686万円

平原 志保 議員

一体となった観光戦略を



Q 現在は、観光課とPR課で組織が別れているが、一つにまとめて効率よくシティプロモーション推進事業に取り組むべきではないか。

A 各課お互いに情報を共有しながら、効果的なものを選択しながら取り組んでいきたい。



シティプロモーション推進事業
(霧島イイなの日)

その他の事業

事業名	事業内容	事業費
元気なふるさと再生事業	中山間地域での主体的な取組を支援するために地域おこし協力隊の配置を進める	351万円
市民運動推進事業	岐阜県海津市との姉妹盟約が50年を迎えることから記念交流事業などの補助を行う	290万円

注目点 移住定住促進補助事業

4,350万円

木野田 誠 議員

移住PR、体験事業の状況は



Q 移住PR、体験事業の制度を利用した方はどのくらいいるのか。

A これまでに、H19年から実施しており、R1年まで78組、131人が参加しており、そのうち13組、29人が定住に結びついている。

しんらい

信頼される
行政経営によるまちづくり

包括的相談支援体制整備事業 (にじいろの設置)

注目点

3,958万円

鈴木てるみ 議員

窓口一元化を高く評価



Q 4月から新たにこどもくらし相談センター(にじいろ)がスタートするが進捗はどうか。

A 現在、開設に向けて人員の増員、室内のレイアウトや電算システムなど着々と進んでいる。



新しく
変わります

児童虐待やドメスティックバイオレンス、子育てに関する支援機能、いじめや不登校などに関する相談支援機能、生活困窮自立支援、高齢者・障害者への窓口を集約するとともに、配偶者暴力相談支援センターの機能も加え、市民が一つの窓口で複合的な悩みの相談ができるこどもくらし相談センター(にじいろ)を設置しました。

やさしさ

誰もが支えあいながら
生き生きと暮らせるまちづくり

注目点

9,742万円

こども館施設整備事業

宮内 博 議員



こどもが安全に遊べる
施設か

Q 全体面積を865㎡と示されているが、安全に遊べるスペースは十分確保できていると考えているのか、また、休日等の来場者を400人と見込んでいるが、収容できるのか。

A 一人当たりの専有面積は、特に定められていない。日本エア遊具安全普及協会が2.5㎡あれば子どもたちが安全に遊べると示している。多い日は1日400人と見込んでいるが、入れ替えや時間制限をしながら対応したい。



こども館施設整備

池田 守 議員



利用者の要望に添った施設
となるよう注目

Q こども館は、子育てをする保護者の相談の場所であったり、悩みを打ち明ける場所であることが多い。今回の施設には誰も頼ることができない保護者を対象とした相談員の配置など考えているのか。

A 相談員が配置できれば良いと考えている。こども館に足を運んでもらい、日頃の疲れを癒していただき、リフレッシュできればと考えている。

注目点 巡回支援専門員整備事業

注目点

388万円

宮田 竜二 議員



ひとつの施設等でかかえない
地域全体での支援を

Q 子育て支援施設に専門員が直接訪問して、サポートされるということだが、この発達支援の専門員はどのような方なのか。

A 巡回相談支援専門員については、過去の経歴として、県のこども総合療育センターで地域支援専門員の経験があり、児童福祉、知的障害、精神障害に精通している。また、心理士としても経験豊富な方である。

その他の事業

事業名	事業内容	事業費
児童福祉関係施設整備事業 (宮内児童クラブ)	宮内児童クラブの経年劣化と定員増に対応するため新たに整備を行う	1億875万円
産後支援事業 (産婦健康診査)	産後うつ予防や新生児の虐待予防等を図るため産後2週間での産婦健診に対する助成を拡充する	1,166万円



より
使いやすく

いきいきチケット支給事業

1億91万円

いきいきチケットがタクシーなどにも
使えるようになります

- 温泉、市営プール、バス、タクシー利用券 50円×80枚(4,000円)
市営プール、タクシーにも使えるようになります
- はり・きゅう・あん摩マッサージ利用券 500円×10枚(5,000円)